
2021年1月期 第2四半期決算(連結)説明会

株式会社東京ドーム

目次

はじめに		3	【2021年1月期 第2四半期決算 東京ドームシティ事業 トピックス】	
			東京ドームシティ 新型コロナウイルスによる営業への影響について	 15
【2021年1月期 第2四半期決算 実績】			今夏の東京ドームシティの営業状況について	 16
2021年1月期 第2四半期概況		5	今後の東京ドームにおけるイベント開催の方向性について	 17
2021年1月期 第2四半期決算(連結) 実績		6	東京ドームでの新たな取り組み	 18
貸借対照表(連結)		7		
キャッシュ・フロー(連結)		8	【2021年1月期 第2四半期	
当社グループの事業セグメント		9	東京ドームグループ 企業の取り組みに関するトピックス】	
セグメント別売上高		10	新型コロナウイルスによるホテル事業への影響について	 20
セグメント別営業利益		11	新中期経営計画における重点項目について	 21
事業セグメント トピックス		12		
2021年1月期 通期業績予想および配当予想		13	※参考資料	 27

※資料内、表における増減比較は、1円単位で計算しているため、表の数字の増減と合わないことがあります。

はじめに

(株)東京ドーム 代表取締役社長 執行役員
長岡 勤

・ 2021年1月期第2四半期 総括

当社グループにおいて、新型コロナウイルス感染拡大の業績への影響は非常に大きく、今期は大きな損失を見込んでいる。

急激な財務体質の悪化は見込んでいないが、新型コロナウイルスの経営への影響は長期に渡るものと考えている。

そのような状況下のなか、2020年7月20日に、世界トップレベルの清潔・安全・快適なスタジアムを目指した東京ドームでの新たな取り組みを発表した。

また、当社グループがWithコロナ・Afterコロナの時代を生き抜くための新たな経営計画を策定しているところである。

2021年1月期 第2四半期決算 実績

(株)東京ドーム 常務取締役 執行役員
小田切 吉隆

2021年1月期 第2四半期概況

○収支について

- ・ 期首予想は未発表だが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年同期比較では大幅に減収減益となった。

(単位：百万円)	21.1期 2Q	期首予想	増減
売上高	17,025	-	-
営業利益	△5,435	-	-
経常利益	△6,782	-	-
純利益	△9,823	-	-

○設備投資について

- ・ 土地購入費用、東京ドームリニューアル工事 など

○有利子負債残高について

- ・ 長期借入金の増加により有利子負債額は増加

2021年1月期 第2四半期決算(連結) 実績

(単位:百万円)

	21.1期 2Q	20.1期 2Q	増減	要因(20.1期 2Q比)
売上高	17,025	45,369	△28,344	新型コロナウイルス感染症拡大による ・プロ野球における観客入場制限 ・コンサート等のイベント中止・延期 ・営業施設の休止や、短縮営業、入場制限 →上記等の理由により減収減益 ※臨時休業等による損失31億円を特別損失に計上
営業利益	△5,435	6,304	△11,739	
経常利益	△6,782	5,763	△12,545	
税金等調整前 当期純利益	△9,407	7,156	△16,563	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△9,823	4,692	△14,515	
減価償却費	3,864	3,770	94	
設備投資額	7,651	4,576	3,075	土地購入費用 東京ドーム内リニューアル工事 (飲食・雑貨店舗、空調機等の設備工事)
有利子負債額	162,028	144,675	17,353	長期借入金の増加

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

資産	21.1期 2Q	20.1 期末比	負債純資産	21.1期 2Q	20.1 期末比
流動資産	27,404	1,646	流動負債	43,298	△16,004
固定資産	276,957	125	固定負債	168,658	32,164
有形固定資産	246,222	3,390	負債合計	211,956	16,159
無形固定資産	1,245	△60	株主資本	31,963	△11,575
投資その他の資産	29,489	△3,205	その他の包括 利益累計額	62,180	△2,835
繰延資産	1,738	△21	土地再評価差額金	55,112	0
			純資産合計	94,143	△14,410
資産合計	306,100	1,750	負債純資産合計	306,100	1,750

キャッシュ・フロー(連結)

(単位:百万円)

	21.1期 2Q	20.1期 2Q	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,449	2,326	△16,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,232	△6,337	△1,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,660	7,409	18,251
現金及び現金同等物の増減額	2,978	3,399	△421
現金及び現金同等物の期首残高	17,761	10,566	7,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,739	13,965	6,774

当社グループの事業セグメント

東京ドームシティ事業

東京ドーム
LaQua
黄色いビル
東京ドームシティ アトラクションズ
MEETS PORT
東京ドームホテル 他

流通事業

shop in 他

不動産事業

アドホック新宿、プチモールニッ木
代々木イースト 他

熱海事業

ATAMI BAY RESORT KORAKUEN

競輪事業

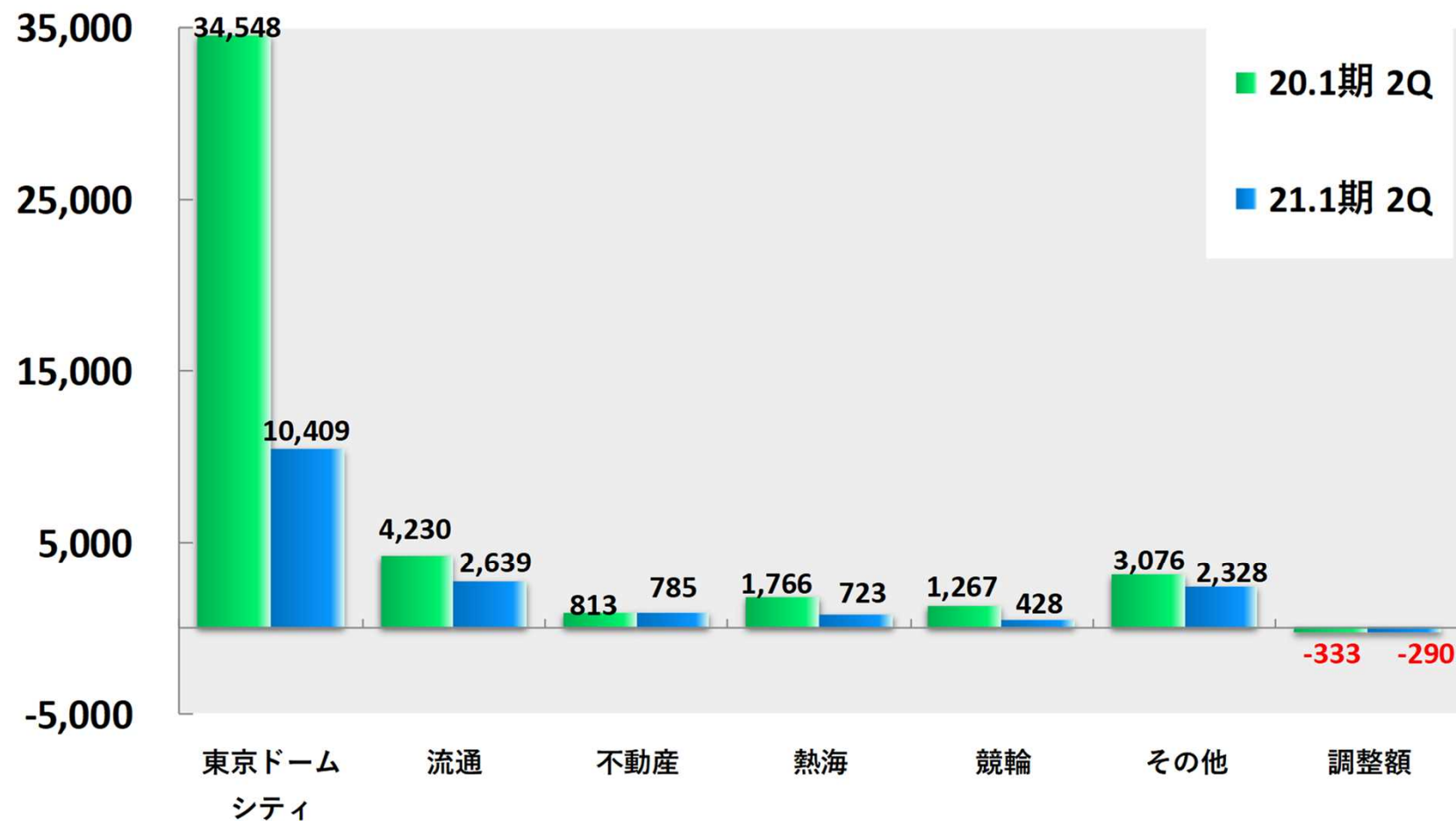
松戸競輪場 他

その他

スポーツ施設運営事業、
生命・損害・医療保険代理店事業、
有価証券の保有・管理事業 他

セグメント別売上高

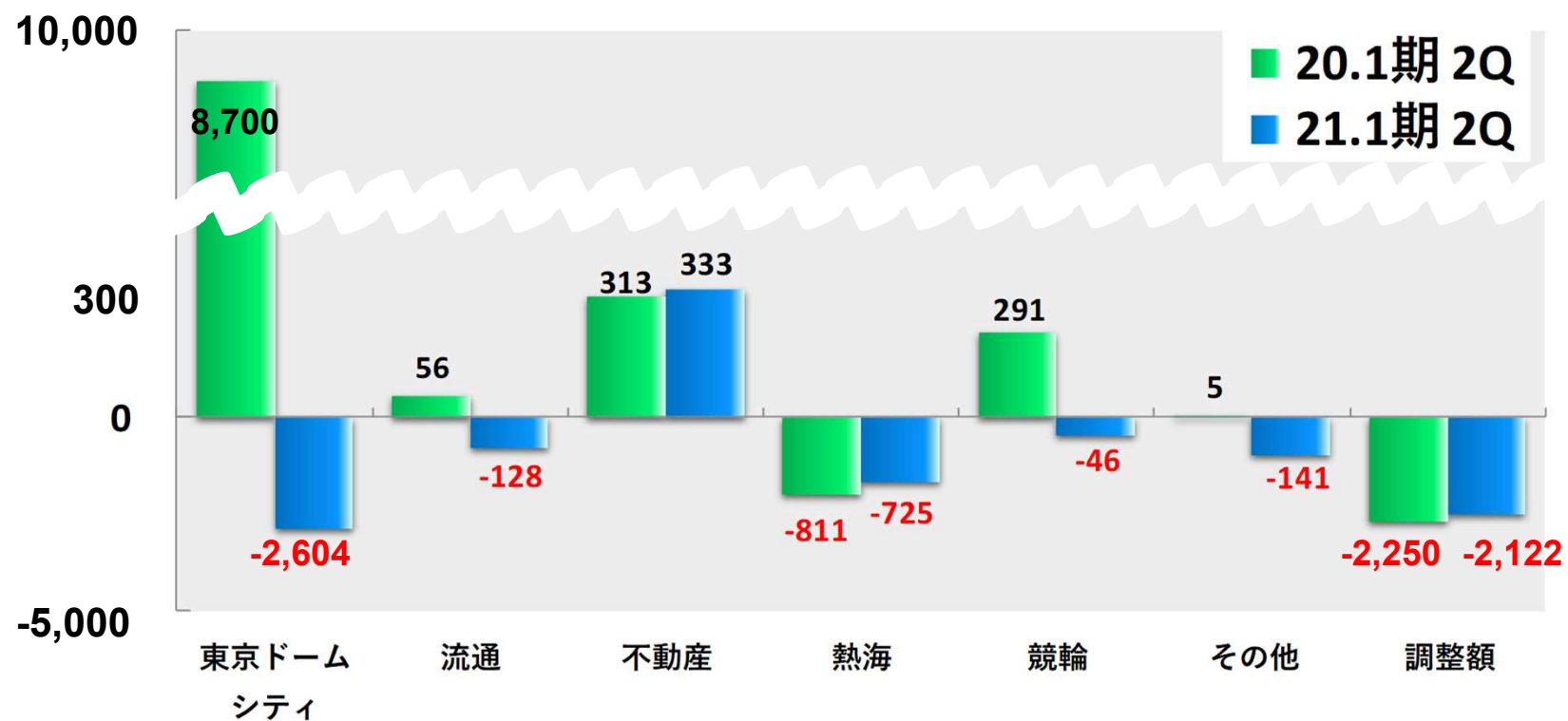
(単位: 百万円)



(注)調整額にはセグメント間取引が含まれます。

セグメント別営業利益

(単位: 百万円)



(注) 調整額にはセグメント間取引が含まれます。

事業セグメント トピックス

○東京ドームシティ事業

- ・プロ野球における観客入場制限
- ・コンサート等のイベント中止・延期
- ・営業施設の休止や、短縮営業

→上記等の理由により減収減益

○流通事業

- ・店舗の休業や短縮営業により減収減益

○不動産事業

- ・一部物件で家賃減額により減収
- ・光熱費・管理委託費等のコスト削減により増益

○熱海事業

- ・施設全体の休業および団体客の減少により減収
- ・開業関連費用削減により損失改善

○競輪事業

- ・3月は無観客開催、4、5月は開催中止、6月は無観客開催、7月より入場制限付きの有観客開催
- ・場外発売は7月中旬まで発売中止

→以上の理由により減収減益

○その他

- ・緊急事態宣言解除後、施設再開を順次進めているが、利用制限の実施により従来通りの営業が不可

→以上の理由により減収減益

※すべて前年同期比較

2021年1月期 通期業績予想および配当予想

(単位:百万円)

	21.1期 予想	20.1期 実績	増減	要因(20.1期比)
売上高	39,000	91,557	△52,557	・新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止・延期、営業施設の休業 ・プロ野球開幕延期(3/20→6/19) ・観客入場制限 ・営業施設の営業時間短縮 今後も当該感染症の拡大防止の観点による事業活動への制約や、東京ドームにおける観客入場者数の制限の継続、また景気動向の悪化による一般消費者の消費活動の萎縮等による売上高の大幅な減少が見込まれる →上記等の理由により減収減益となる予想
営業利益	△13,000	11,728	△24,728	
経常利益	△15,000	10,669	△25,669	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△18,000	8,002	△26,002	
配当	12円	19円	△7円	
減価償却費	-	7,594	-	・21.1期の減価償却費・設備投資額・有利子負債は未公表 ・減価償却費は概ね前期並み、設備投資は今後は更新投資が中心 ・有利子負債は今後80億円程度増加する見込み
設備投資額	-	6,747	-	
有利子負債	-	133,119	-	

2021年1月期 第2四半期決算 東京ドームシティ事業 トピックス

(株)東京ドーム 専務取締役 執行役員
萩原 実

東京ドームシティ 新型コロナウイルスによる営業への影響について

東京ドームシティでは新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年2月から多くの施設でイベントの中止や、営業の休止を余儀なくされた。

※イベントの減少数、営業休止期間については参考資料を参照

東京ドームにおいてはコンサートをはじめとする多くのイベントが中止または延期となり、プロ野球の開幕も当初の予定（3月20日）から約3ヶ月遅れて、6月19日に開幕。無観客で開幕をしたプロ野球は、7月10日（東京ドームでは7月28日）より上限5,000人として有観客での開催をはじめ、9月19日（東京ドームでは9月21日）からは政府の方針に則り、動員上限を引き上げ開催をしていくことが決定している。

また、「NPB新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」に則り、東京ドームにおいても7月20日に発表した内容のとおり、換気を促す大型送風機の設置や、サーモグラフィでの検温を来場者・関係者に実施するなど様々な感染予防対策を実施している。



今夏の東京ドームシティの営業状況について

今夏（調査期間：2020年7月20日～8月31日）の東京ドームシティ利用者数は1,392千人となり、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、前年比26.8%となった。主要施設の利用者数は下記のとおり。

（単位：千人）

施設名	2020年度	2019年度	前年比（%）
東京ドーム	84	1,476	5.7
東京ドームシティ アトラクションズ（※1）	472	1,172	40.3
東京ドームホテル（※2）	65	213	30.7
ラクーア（※3）	863	1,897	45.5

※1 東京ドームシティ アトラクションズは延べ乗車人数

※2 東京ドームホテルは宿泊客、レストラン利用客、宴会利用客の合計

※3 スパ ラクーアを含めたラクーア全体の来街者数

今後の東京ドームにおけるイベント開催の方向性について

・プロ野球

動員上限5,000人での開催が続いていたが、9月19日（東京ドームでは9月21日）から上限を引き上げて開催。今後も政府の方針に則り開催を続けていく。

・コンサート

東京ドームにおけるコンサートの開催の目処は立っていないが、プロモーターから再開に向けた問合せは多数受けている状況。今後も開催に向けて業種別ガイドラインを参照し、主催者と協議を行い、ご来場されたお客様や現場で管理・運営するスタッフの安全と安心が守られる様、会場側として主催者をサポートしていく。

・コンベンション

毎冬に開催している「ふるさと祭り東京」、「テーブルウェア・フェスティバル」、「東京国際キルトフェスティバル」は、2021年の開催を中止。「テーブルウェア・フェスティバル」は、WEBを使った新たなスタイルでの開催を実施。

東京ドームでの新たな取り組み

東京ドームでは新たな生活様式に合わせ、新しいイベントの在り方を考え、お客様にご満足いただけるサービスの提供を続けている。

主な取り組みは下記のとおり。

・ふるさと祭り東京おとりよせねっと

自宅にいながら全国各地の「おいしいもの」「めずらしいもの」「逸品」「特産品」などをお楽しみいただけるサービス。

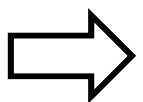
出展者の皆様を少しでも応援したい、出展者とお客様との新たな繋がりを創出し、皆様を笑顔にしたいという思いから、「ふるさと祭り東京おとりよせねっと」を開設した。

2020年5月19日よりサービスの提供を開始している。



・テーブルウェア・フェスティバル2021 Online～暮らしを彩る器展～

オンラインでのイベント開催を予定。フォトコンテストなどの実施も検討している。



今後も新たなイベントの開催形式など、従来にない取り組みを実施していく。

2021年1月期 第2四半期
東京ドームグループ
企業の取り組みに関するトピックス

(株)東京ドーム 常務取締役 執行役員
久岡 公一郎

新型コロナウイルスによるホテル事業への影響について

東京ドームホテルやATAMI BAY RESORT KORAKUENは、稼働室数の縮小や営業自粛などを余儀なくされ、大きな損失が生じた。第2四半期までの宿泊稼働率は、東京ドームホテルが23.0%（前年同期：88.4%）、ATAMI BAY RESORT KORAKUENは38.6%（前年同期：68.9%）となり大きな影響を受けた。

（その他の業績や営業休止期間などは参考資料を参照）

■今夏の営業状況について

・東京ドームホテル

Go To トラベル キャンペーンから東京都が除外され、個人客のキャンセルが増加。東京都民限定の「都心で安心ステイプラン」などを実施し利用者数の回復に努めており、徐々にだが稼働も増加傾向にある。

・ATAMI BAY RESORT KORAKUEN

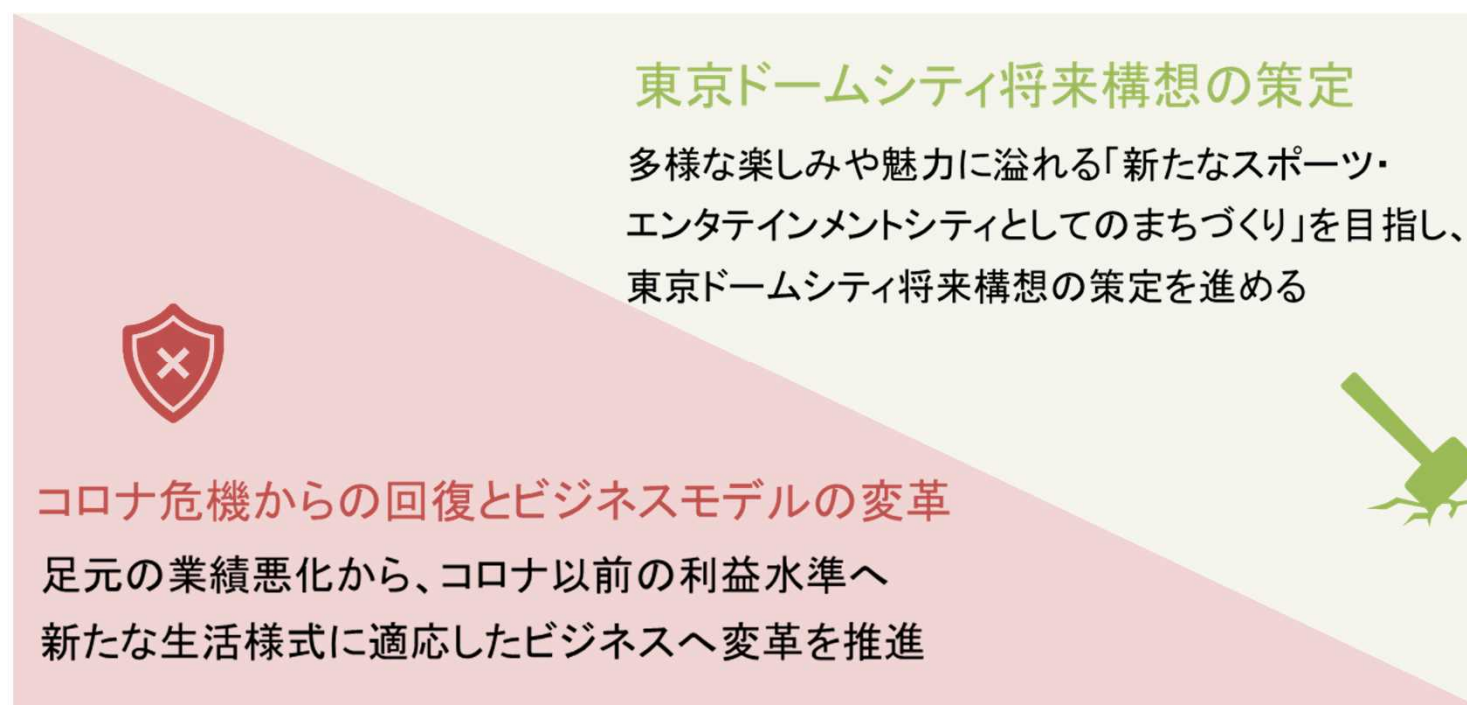
4月13日から5月31日まで営業を自粛したが、6月から営業を再開し、7月22日から開始したGo To トラベル キャンペーンや「素泊まりプラン」などの商品化をおこなった効果もあり、8月の宿泊者数は7月に比べ約2.5倍に増加した。

新中期経営計画における重点項目について

1. 新中期経営計画の位置づけ

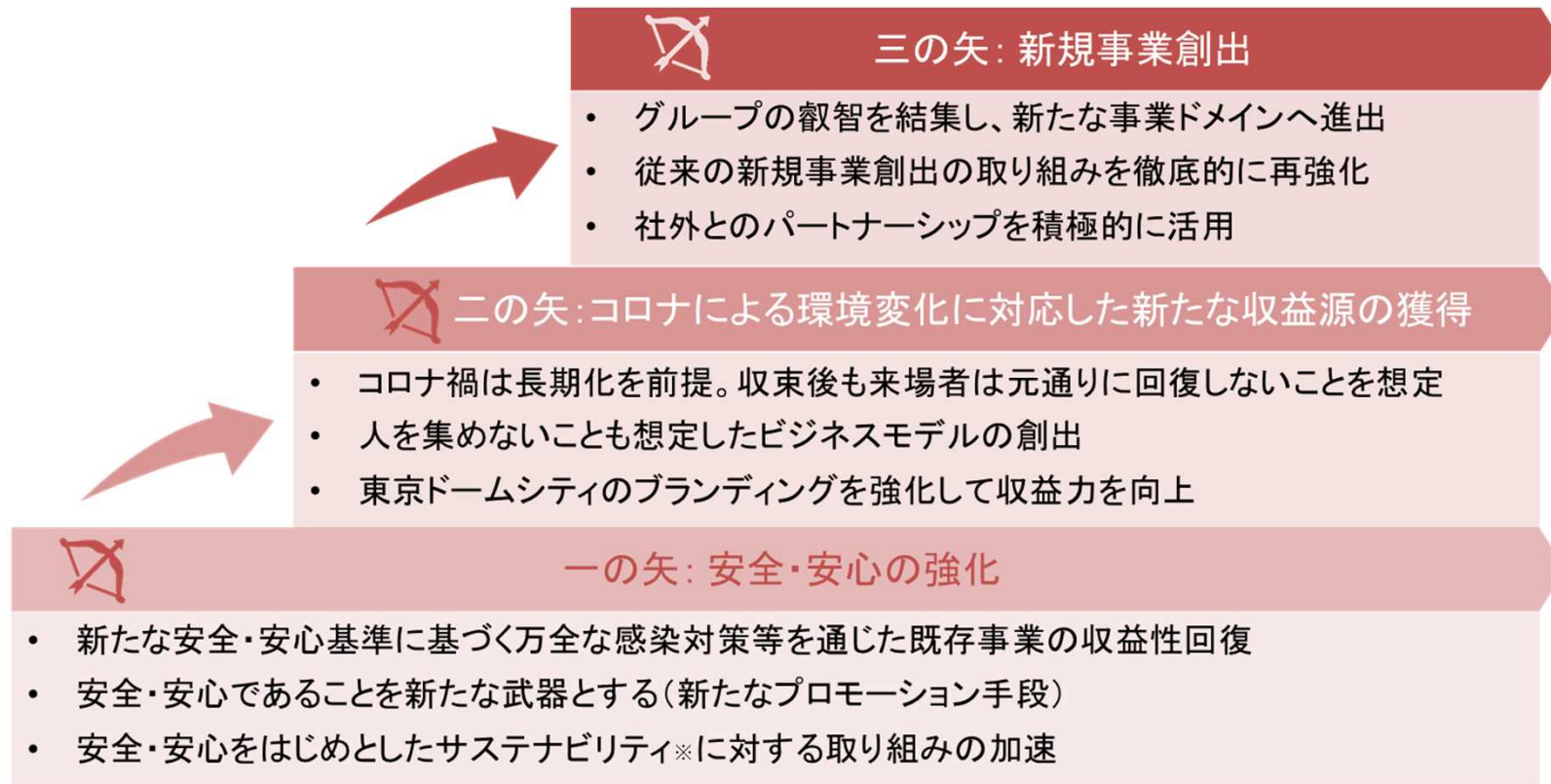
「コロナ危機からの回復とビジネスモデルの変革」並びに「東京ドームシティ将来構想の策定」

← 新中計期間：2022年1月期 ～ 2024年1月期（3カ年） →



2.事業戦略

「安全・安心の強化」、「コロナによる環境変化に対応した新たな収益源の獲得」、「新規事業創出」の三本の矢をもって、目標達成を目指す。一と二の矢については具体的な施策へ落とし込むことが急務

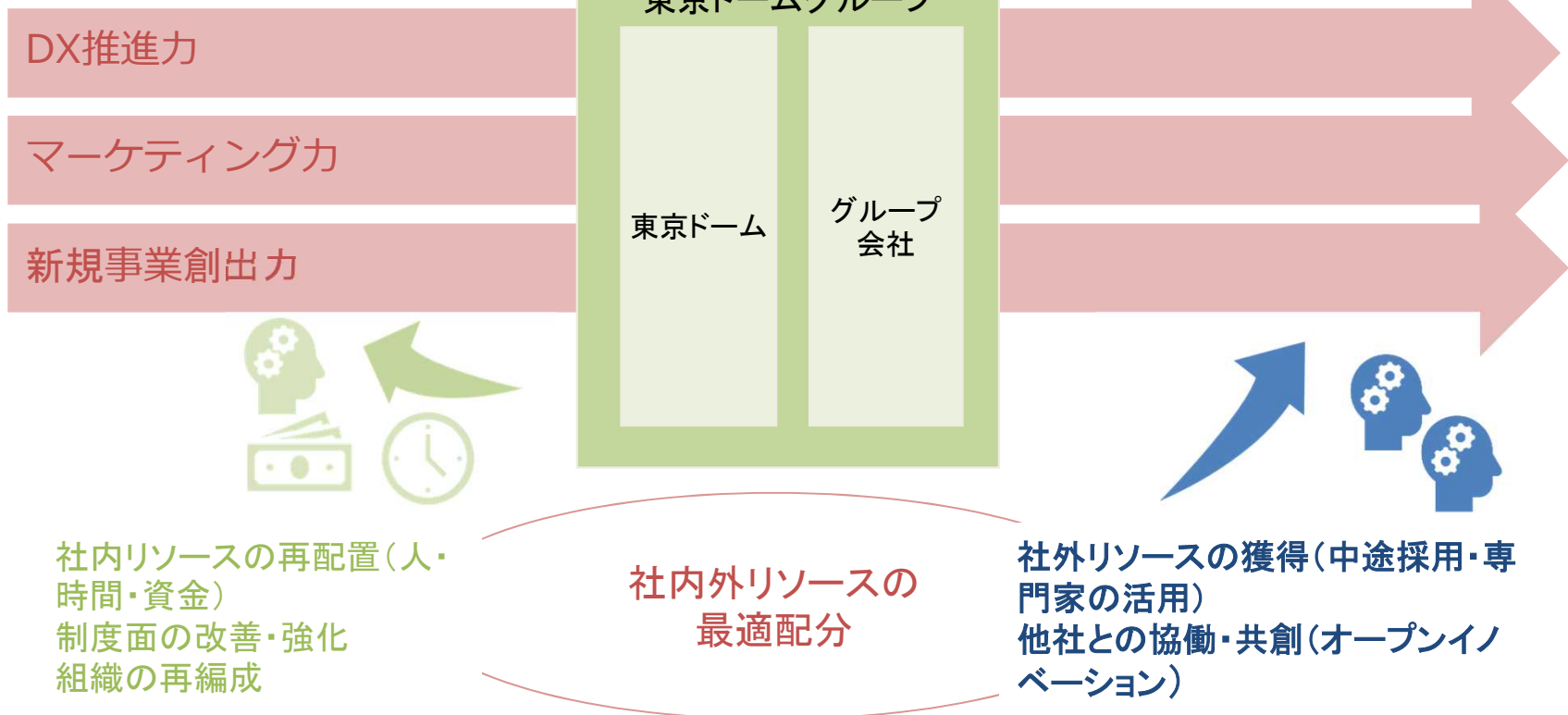


3.組織力の強化

グループ全体の、1) DX推進力、2) マーケティング力、3) 新規事業創出力を強化

そのために社内外のリソースを注力領域へ集中投下する

要強化能力



この資料に関するご質問、その他ご意見等ございましたら下記に
お問い合わせください。

お問い合わせ先 (株)東京ドーム 広報IR室

TEL (03)3817-6030 FAX (03)3817-6022

E-MAIL koho-ir@gms.tokyo-dome.co.jp

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績予想等を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しましては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しましても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は(株)東京ドームに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

参考資料

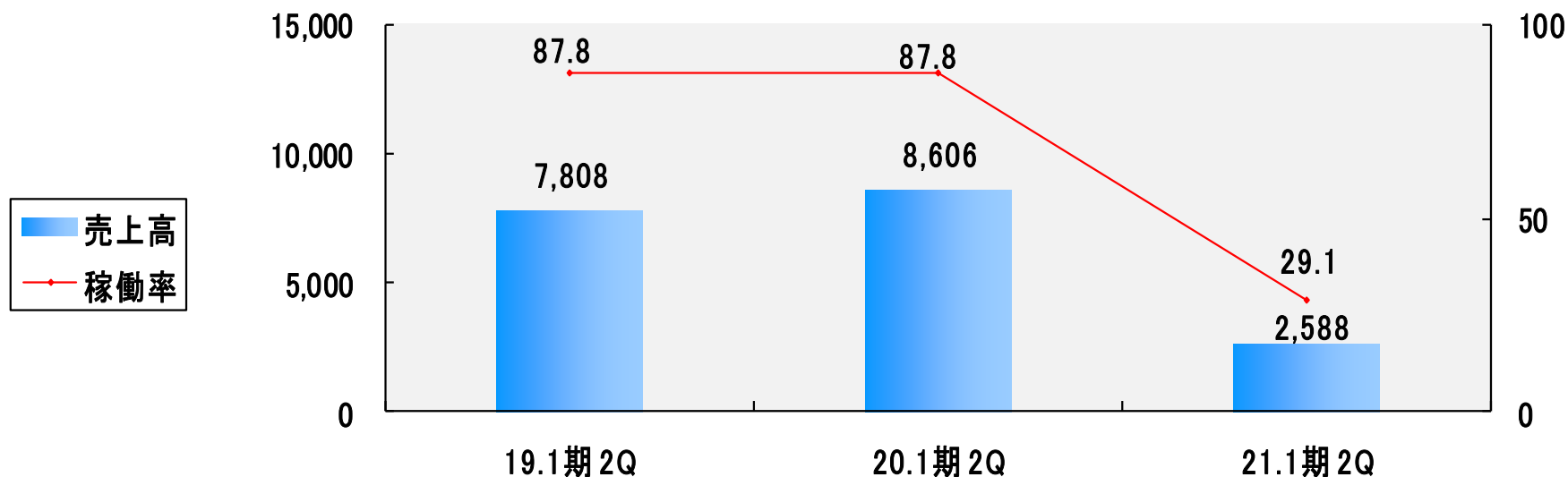


TOKYO DOME GROUP

東京ドーム

(単位:百万円)

(単位:%)

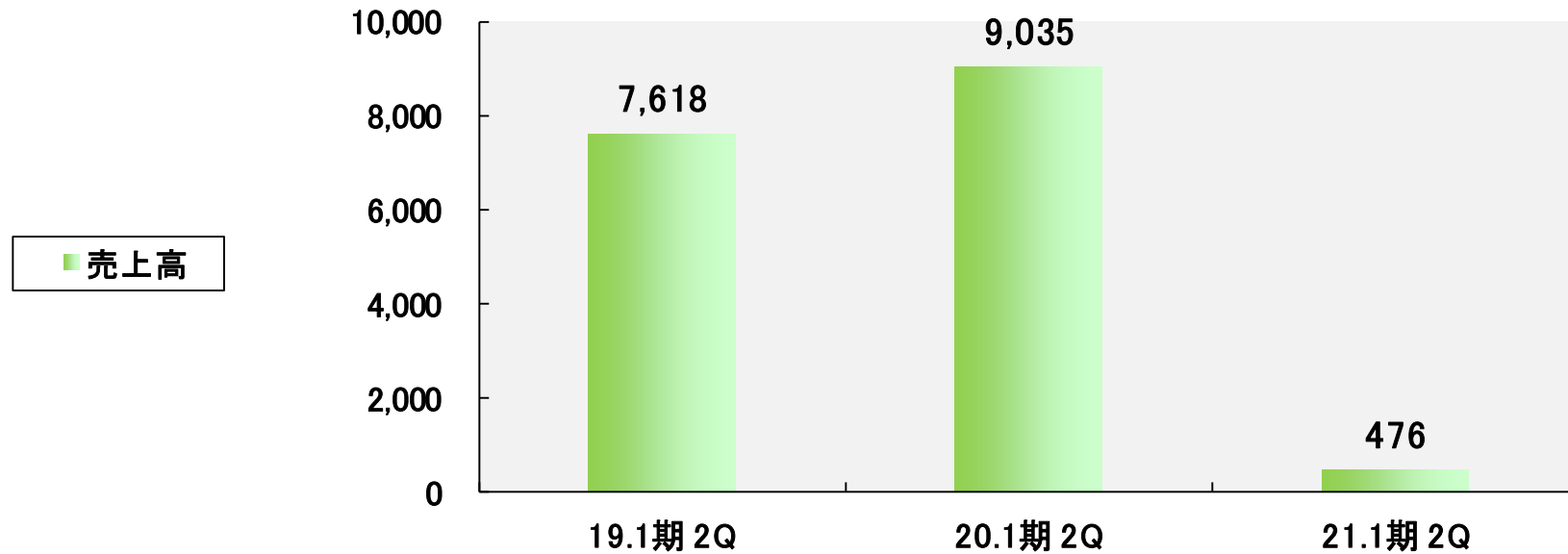


ジャンル別稼働日数	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q	21.1期2Q 計画値	予算比
プロ野球 【巨人ペナント戦】	57 [42]	60 [45]	27 [16]	61 [39]	△34 [△23]
その他野球	25	26	0	13	△13
コンサートイベント ※	51 (27)	46 (24)	4 (1)	71 (39)	△67 (△38)
その他イベント ※	26 (19)	27 (20)	22 (17)	24 (19)	△2 (△2)
合計	159	159	53	169	△116

※ 設営日、撤去日を含む。()内は、イベント開催日数

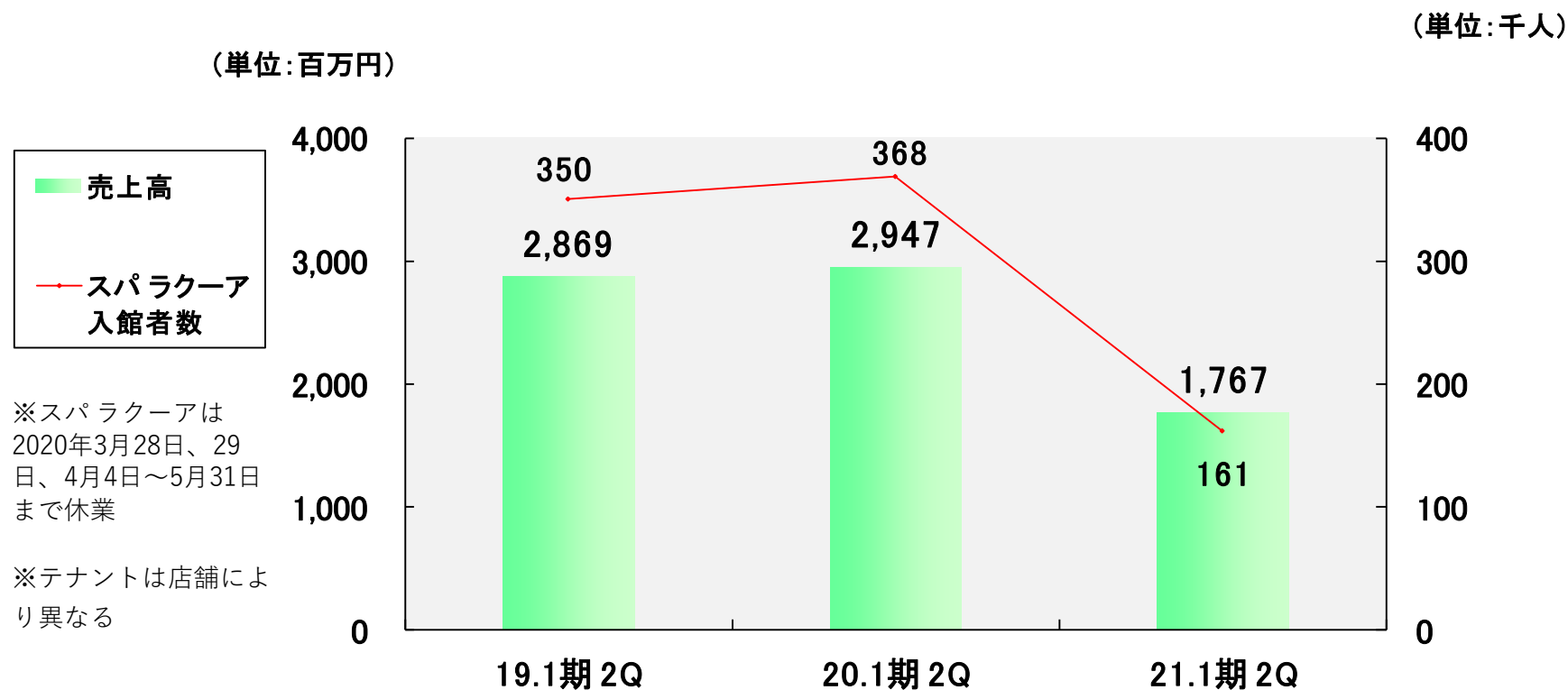
飲食 & 物販

(単位: 百万円)



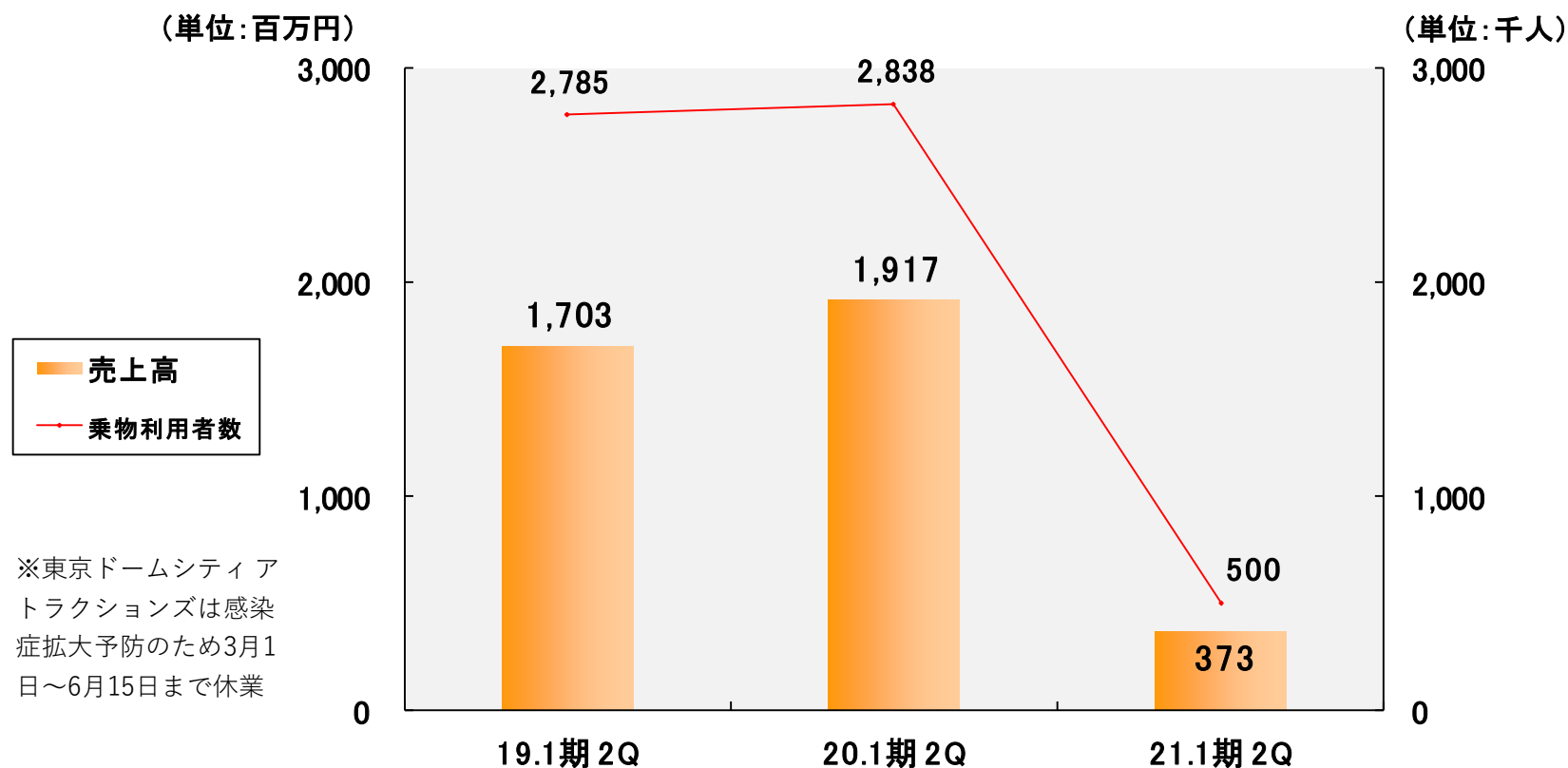
売上高内訳 (百万円)	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
東京ドームエリア	7,085	8,477	366
黄色いビルエリア	163	149	19
アトラクションズエリア	207	242	46
後楽園ホールビルエリア	56	55	11
その他	106	109	32

LaQua(ラクーア)



参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
来街者数(千人)	7,230	7,410	3,100
各テナント売上合計(百万円)	6,626	6,759	3,969

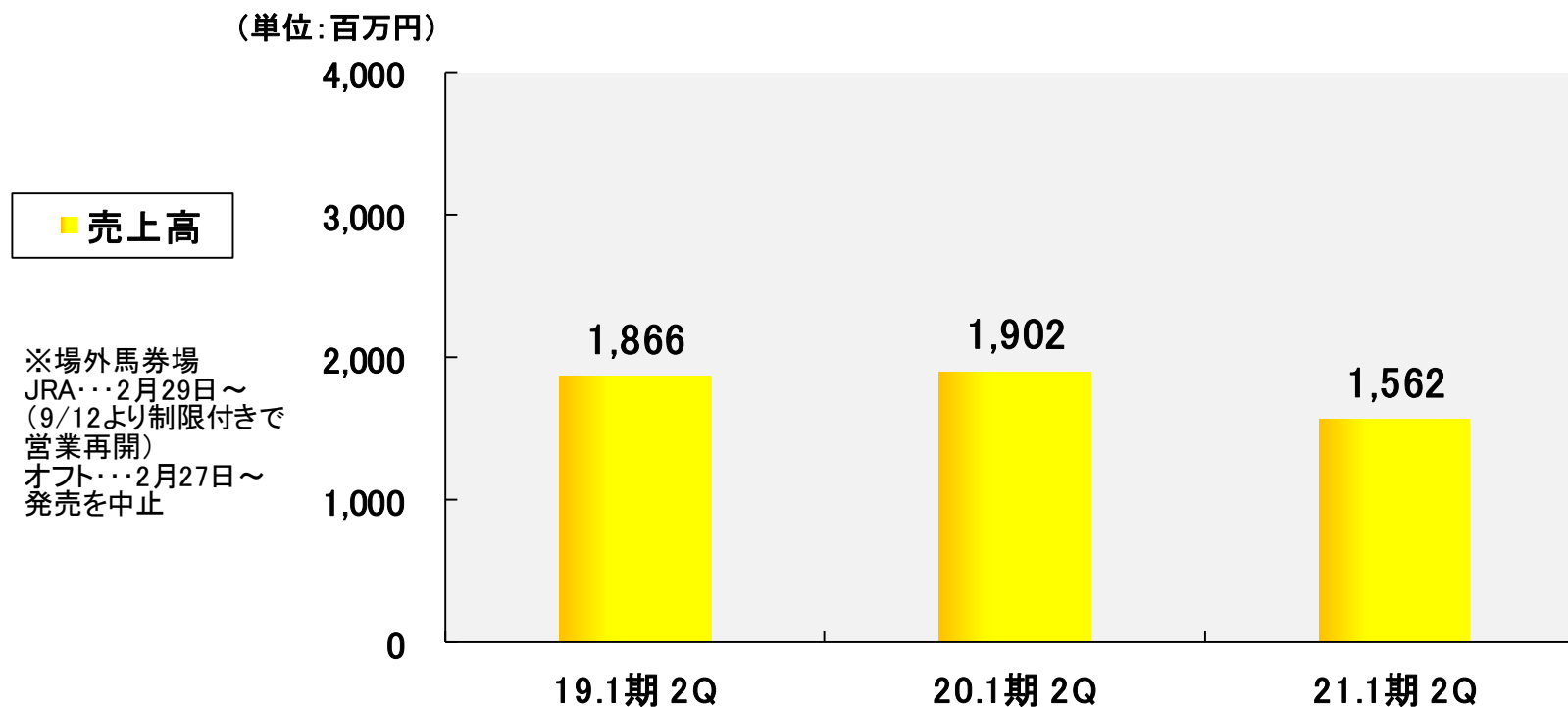
東京ドームシティ アトラクションズ、ASOBono!(アソボーノ)



売上高内訳 (百万円)	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
東京ドームシティ アトラクションズ 売上高	1,515	1,726	349
ASOBono! 売上高	187	190	24

黄色いビル

※売上高の主な内訳は、場外馬券場の賃貸収入となっております。

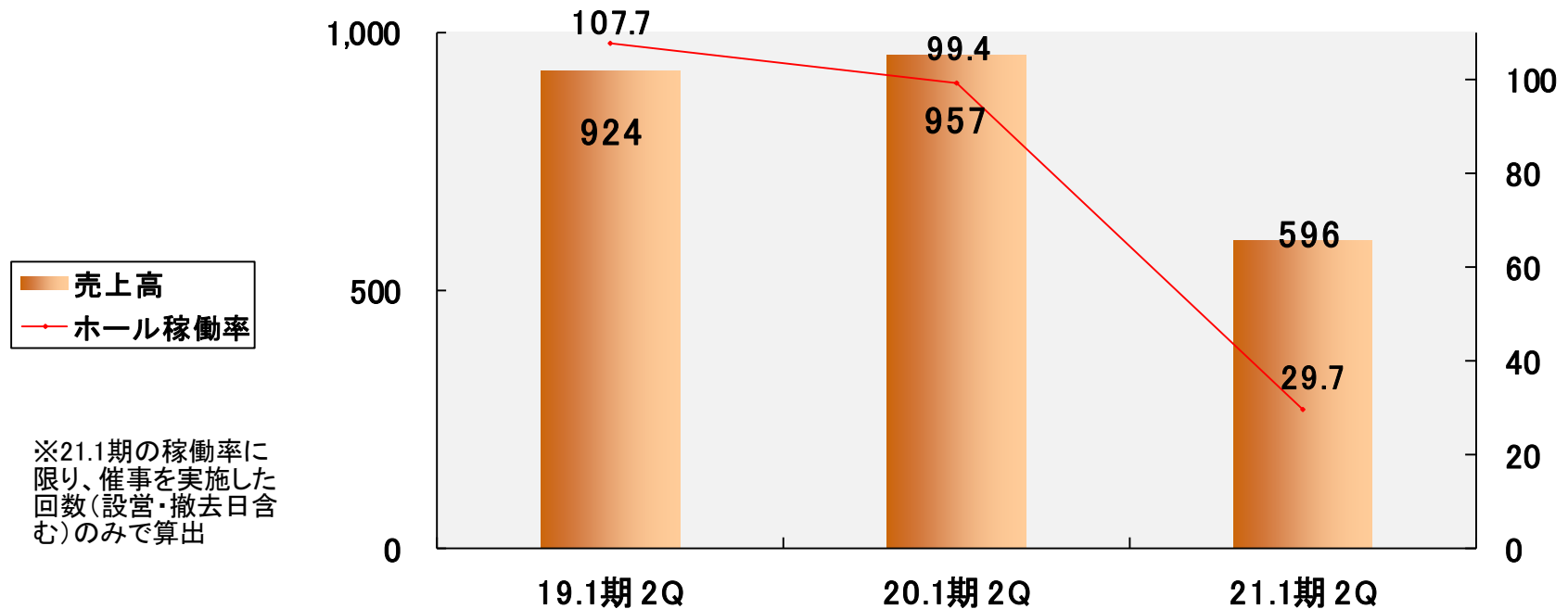


参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
中央競馬開催日数	54	54	53
南関競馬開催日数	134	132	132

MEETS PORT(ミーツポート)

(単位:百万円)

(単位:%)

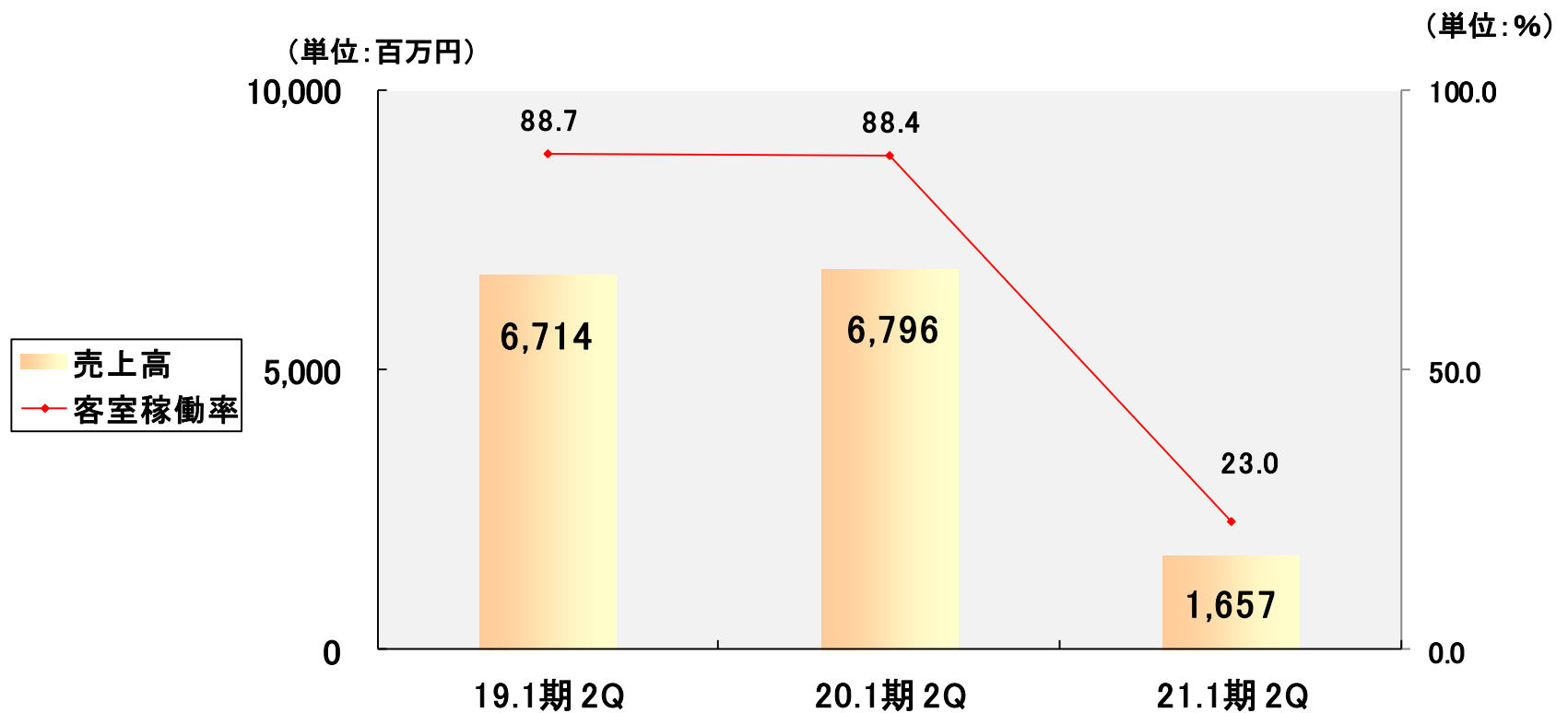


参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
ホール稼働回数 ※1	195 (154)	180 (144)	54 ※2 (36)
ホール入場者数(千人)	280	273	55
各テナント売上合計(百万円)	3,226	3,341	937

※1 設営、撤去を含む。()内は、イベント開催回数

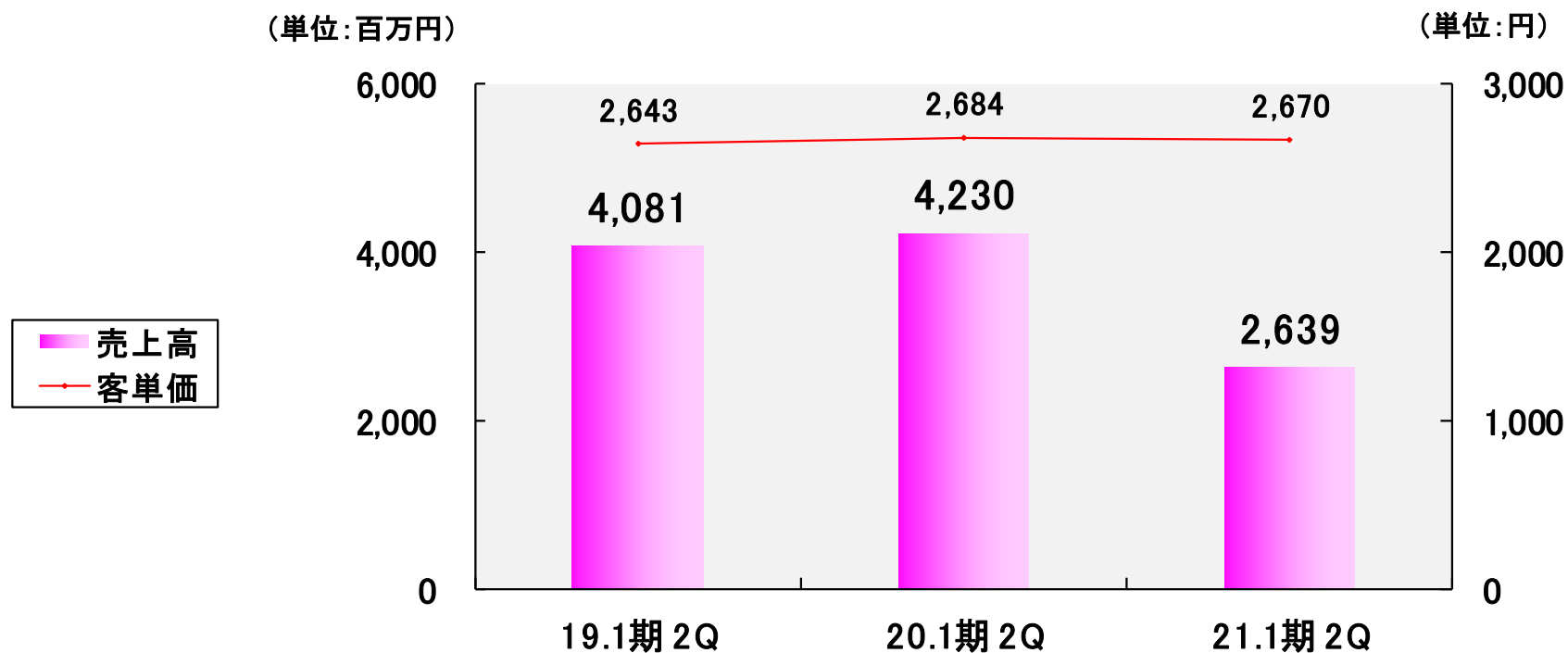
※2 催事を実施した回数(設営・撤去日含む)のみで算出

東京ドームホテル



参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
宿泊者数(千人)	260	262	61
宴会件数	1,106	1,033	298
婚礼件数	117	93	40

流通事業 shop in(ショッピング)等

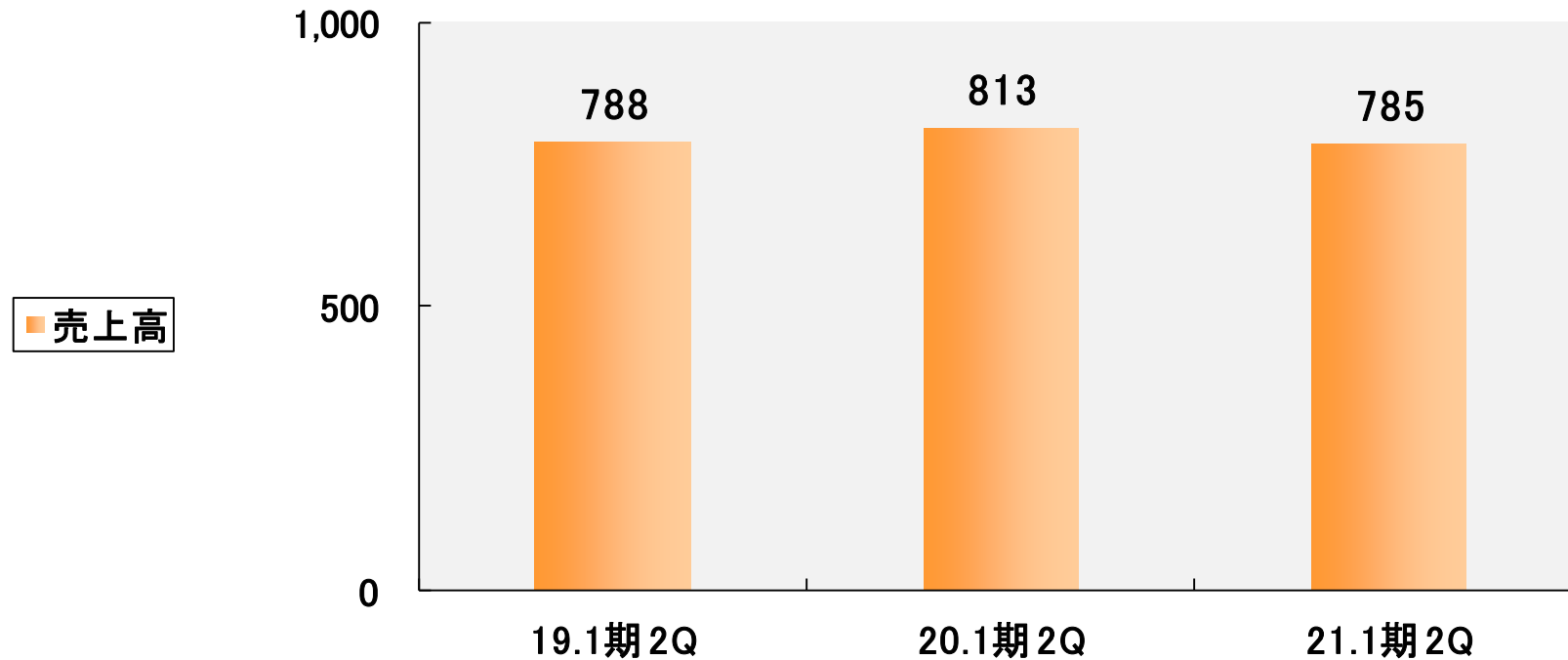


参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
月坪売上(千円)	420	444	267
店舗数	42	42	43

- 新 規 出 店: 神戸三宮さんちか店(20年2月28日)、横浜ビブレ店(20年4月3日) ※グランデュオ蒲田(19年9月21日)
 ■退 店: 広島アッセ店(20年3月31日)、池袋ショッピングパーク店(20年5月10日)

不動産事業

(単位:百万円)



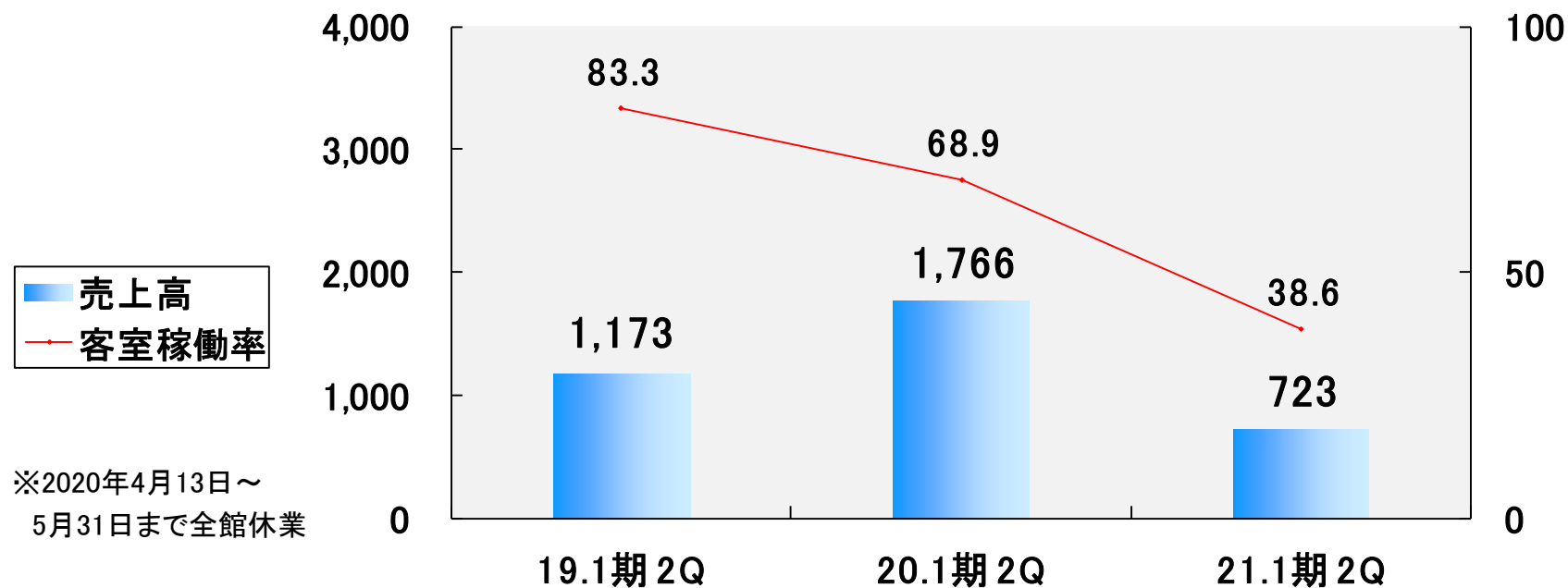
主な所有物件

- ・アドホック新宿(新宿区)
- ・プチモールニッ木(松戸市)
- ・代々木イースト(渋谷区)
- ・市ヶ谷ビル(新宿区)
- ・柿の木坂BMW(目黒区)
- ・相模原ビル(相模原市)

熱海事業 熱海後樂園ホテル

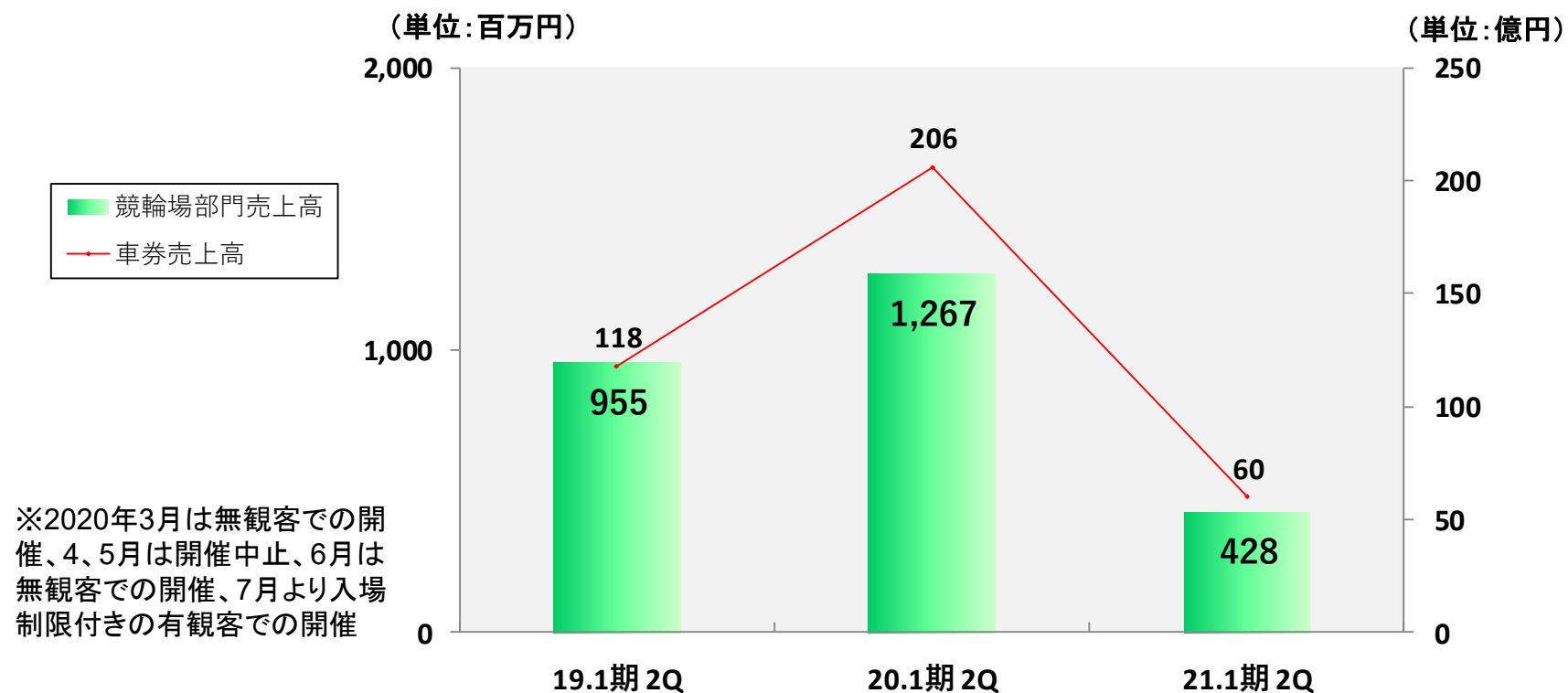
(単位:百万円)

(単位:%)



参考	19.1期 2Q	20.1期 2Q	21.1期 2Q
宿泊者数(千人)	39	54	22

競輪事業 松戸競輪場



賃貸収入	246	368	109
運営受託収入	594	777	219
その他収入	113	122	100